



野田中学校だより

学校教育目標

- ・志高く、学び考え実践する生徒
- ・心豊かで、認め合い高め合う生徒
- ・心身を鍛え、命を慈しむ生徒

生徒数281名、1年生98名、2年生88名、3年生95名

第10号 令和5年3月24日 校長 長井 正邦

「思いやりの心」を大切にしよう

～お互いに支え合い、笑顔いっぱいの野田中学校を創ろう～

例え話です。

「1メートルもある長い箸で、長さをめいっぱいを使って食事をしなければいけない。」と言うルールがあったら、皆さんはどうしますか？

実演してみたいと思います。どんなにやってみても、食事を口に運ぶことはできません。

食事を摂るためには、「他人を思いやる心」が必要なのです。自分のことしか考えない人には、「他人に食べさせる」という発想は気付きません。

この話から、私は考えます。

学校は、集団で生活をしている場所です。強さも弱さも持ち合わせた人間が、お互いのよさを認め合い、尊重し合う「思いやりの心」によって、支え合って生活をする場所です。皆さんも、他人からの思いやりの心に触れて、自分が今こうしてあるのは他人の支えられてきたからだ、感じたことがあると思います。自分が相手の立場だったらと考えて、お互いに支え合えたら、今以上に素晴らしい集団になります。

一年間、皆さんは素晴らしい成長をしてくださいました。更に、笑顔いっぱいの野田中学校を創るために努力を続けてください。皆さんならできます。これからも、期待しています。

一年間、本当にありがとうございました。

(3/24 修了式 校長の言葉から)

令和5年度4月の予定

4日(火)～6日(木)	職員会議	13日(木)	部活動オリエンテーション 耳鼻科検診
7日(金)	準備登校	17日(月)	生徒会専門委員会
10日(月)	始業式、入学式	18日(火)	全国学力・学習状況調査(3年) 仮入部
11日(火)	身体測定 避難訓練	20日(木)	尿検査
12日(水)	給食開始 対面式	21日(金)	全校保護者会、尿検査
		24日(月)	学級の日、全国学力・学習状況調査(話すこと)
		25日(火)	生徒朝会、仮入部
		26日(水)	内科検診、仮入部 学校運営協議会
		27日(木)	歯科検診、職員会議
		28日(金)	本入部
		29日(土)	昭和の日

保護者・地域の皆様へ

一年間、本校の教育活動に多大なる御理解と御協力をいただきましたことに、御礼申し上げます。

第40回卒業式 挙行

3月15日、本校体育館において、第40回卒業式を挙行しました。式は、国歌斉唱・校歌合唱で始まり川越市、川越市教育委員会、学校評議員の御来賓、保護者の方々、在校生（2年生のみ）、教職員が見守る中、卒業生一人一人に卒業証書が授与されました。

95名の卒業にあたり、多大なる御理解御協力をいただいた皆様に御礼申し上げます。

← 卒業生をいつまでも応援しています！ 3年担当職員

卒業生 別れのことば (抜粋)

私たちの中学校生活は、世界が一つの大きな災いの渦に飲み込まれた混乱の中、約2か月の休校を経て幕を開けました。しかし、感染拡大のニュースに不安が立ち込める中であっても、私たちは新しい生活、新たな出会いに大きな期待を抱いていました。(中略)

在校生のみなさん、私たちが築いてきた野田中学校の伝統を引き継いでください。皆さんと同じ時間を共有したことはとても楽しくかけがえのない思い出です。そして、さらに野田中学校を今以上にすばらしい学校にしてください。

来賓の皆様、いつも陰ながら私たちを見守ってくださりありがとうございました。私たちが安心して通学できたのは皆様のお陰です。これからも野田中学校をよろしくお願いします。

先生方、3年間私たちを支えてくださり本当にありがとうございました。時には励まし、時には叱ってくださったこと、そして先生方が私たちにくれた温かい言葉、これからも大切にしていきます。

最後に保護者の皆様、これまで15年間育ててくれてありがとうございます。素直になれず、かけてくれた言葉に反発したこともありました。しかし、どんな時にも私たちの体調を気遣い、一番近くで私たちを励ましてくれました。これからもどうか私たちを見守ってください。

私たちは4月からそれぞれの道に進みます。ときには辛いことや苦しいこと、悲しいことがあるでしょう。しかし、中学校での様々な出会いや思い出、野田中学校で得た数々の学びを生かし、志高く、前を向いて進んでいきます。ぜひ、私たちの歩みを見守ってください。今度は私たちが誰かの支えになれるように努力し続けることをここに誓います。この誓いをもって卒業生代表の言葉を致します。

在校生 送ることば (抜粋)

皆さんはこんな言葉を御存じですか。

「物語は、ここから始まる。」

この言葉は、手塚治虫さんが残した言葉です。人はいつでも再スタートを切ることができるものだと思手塚さんは考えているのかなと思います。私は、一度失敗したら「自分には向いていないのかも」と思い、挫折しそうになってしまいます。ですが、どんな壁が目の前に立ちだかろうと諦めず、もう一度スタートを切る先輩方の姿を見て、私は手塚さんの言葉の本当の意味に気付くことができました。そんな何度も困難を乗り越え、努力を惜しまず、挑戦し続ける芯の強い先輩方なら、それぞれの進路で活躍できることを確信しています。

私達在校生は、先輩方を模範とし、野田中学校の素晴らしい伝統を受け継ぎ、悔いのない学校生活を送る為により一層努力をしたいと思います。今、先輩方は胸に希望を抱いてこの門出の席にいらっしゃることかと思ひます。どうか、その夢と希望をそして野田中学校で学んだことを基礎とし、進路先でも大きく羽ばたいてください。正直に申し上げて、今先輩たちの旅立ちを応援する気持ちと同じくらい、寂しい気持ちと不安な気持ちがあります。ですが、私達後輩は、野田中学校で皆さんと一緒に過ごした日々を胸に、皆さんが誇りに思えるようなよりよい学校を創り上げていきます。

卒業生進路予定先

県公立

川越市立川越	川越
川越女子	川越南
川越西	川越初雁
川越総合	坂戸
所沢	所沢北
所沢中央	豊岡
狭山清陵	狭山緑陽
入間向陽	和光国際
新座	日高
浦和第一女子	大宮中央
大宮光陵	越生
鳩山	

※校名は順不同

※令和5年3月20日現在

私立

川越東	武蔵越生
星野	霞ヶ関
埼玉平成	栄北
西武学園文理	山村国際
城西大学付属川越	自由の森学園
山村学園	早稲田大学本庄
秋草学園	細田学園
東京農業大学第三	正智深谷
大宮開成	創価
錦城	順天
明治大学付属中野八王子	仙台育英
大東文化大学第一	品川学芸
清和学園	飛鳥未来きずな
未来	あずさ第一
わせがく育夢	